



2018年11月12日

各 位

会社名 株式会社 東北新社
 代表者名 代表取締役社長 植村 徹
 (JASDAQ コード2329)
 問合せ先 取締役常務執行役員 伊藤 良平
 電話番号 03-5414-0211 (代表)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年3月期第2四半期の連結決算において特別損失を計上するとともに、2018年5月18日に発表した2019年3月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

2015年10月16日に連結子会社化した株式会社スター・チャンネル（以下「スターチャンネル」という）は、洋画新作を中心としたプレミアムチャンネルとして事業運営を行っておりますが、事業の実績が当初想定した計画を下回って推移しております。当社はスターチャンネルの連結子会社化の時点で発生したのれんの回収可能性について見直しを実施し、監査法人とも協議を行った結果、のれんの減損損失として全額の2,316百万円を特別損失に計上することとなりました。

2. 今後の施策について

映像配信サービスの多様化や競争激化に伴い、従来サービスプラットフォームでの加入伸び悩みを余儀なくされておりますが、当社は、引き続きスターチャンネルを専門メディアビジネスの中核と位置づけ、映画ファンの新たなニーズを捉えてまいります。従来の放送サービスに加え、超画質4K放送やインターネット配信の強化、オリジナル映画情報発信などを通じて、映画ファンが集い、映画を楽しむ最良のプレミアムサービスとして業績を回復し、グループの企業価値向上に資するよう構造改革を進めていきます。

3. 業績予想の修正について

(1) 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	65,016	2,708	3,119	1,069	23.78
今回修正予想 (B)	64,858	2,553	2,964	△498	△11.08
増減額 (B-A)	△157	△155	△155	△1,567	
増減率 (%)	△0.2%	△5.7%	△5.0%	-	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	63,812	2,794	3,263	2,361	52.54

(2) 通期連結業績予想の修正の理由

2019年3月期の連結業績は、大型作品の納品等が第3四半期以降にずれ込んでいる等の期ズレ要因はあるものの、一部の興行案件を除き、概ね堅調に推移しております。然しながら、第2四半期連結累計期間において、5月公開の劇場映画の興行成績やプロモーション部門でのイベント等での集客が予定を下回った為、こうした要因および上記のスターチャンネルののれん減損に係る特別損失の発生を踏まえて、通期の連結業績予想を修正いたします。

4. 配当予想について

2019年3月期の期末配当予想につきましては、1株当たり16円の従来予想から変更はありません。

以 上